

令和5～7年度の活動方針・指針(案)

1 活動方針・指針の基本的な考え方

(1)目的(目指す姿)

「市民・利用者と共に考え、活動し、成長する博物館」(活動の基本方針)の実現に向けた取り組みを推進します。

茅ヶ崎の自然や歴史・文化について調査研究、収集保管、教育普及(展示、ワークショップ、情報発信等)の活動を行い、来館やオンラインでの利用を推進し、市民・利用者に学習をおとした交流が促進されるよう取り組みます。

なお、取り組みの実施にあたっては、令和5年4月1日に施行される改正博物館法を考慮し、ITを最大限に活用してまいります。

(2)博物館を取り巻く社会環境

新しい時代の博物館は、従来から担ってきた社会教育施設としての機能に留まらず、文化の拠点として生活に欠くことのできない社会的なインフラであると位置づけられるとともに、地域のまちづくりや人口減少・高齢化・地球温暖化やSDGsなど、複雑な社会の変化や地域の現代的な課題解決に対応する拠点として機能することが求められています。

(3)取り組みの方針(視点)

事業実施にあたっては以下の3つの視点から取り組みを進めます。

ア 市民や多様な主体との協力と連携

市民・利用者との協力の視点、多様な主体との連携の視点に基づき、市民ボランティアの育成や、他の博物館や大学等の教育研究機関、市民団体等との協力・連携した事業を展開します。

イ 文化資料館の活動の継承と拡充・発展

文化資料館がこれまで実施してきた活動を継承し、拡充・発展させた博物館の事業を展開します。

ウ ITの活用

整備するWi-Fi環境やデジタルアーカイブといったITを最大限に活用した教育普及事業を実施します。

2 主な実施事業

取り組みの方針に基づき、主に4つの事業に取り組みます。

(1) 多様な主体と協力・連携した教育普及事業

市内の図書館、公民館、美術館、市史編さん、ゆかりの人物館をはじめ、市外の博物館・美術館、市内外の大学等の研究機関、学校などの多様な主体と協力・連携した展示会やワークショップといった教育普及事業を開催します。

(2) 市民ボランティアの育成

文化資料館で培った市民・利用者が参加する博物館活動を継承し、学芸員を中心に調査研究や収集保管、ワークショップ等の事業を市民ボランティアと開催することを目標に、講座をはじめとした参加型の育成事業を行います。実施にあたっては、幅広い世代の市

民・利用者が参加することができるよう、一人ひとりのニーズや状況に応じて参加することができるよう配慮します。

また、ちがさき丸ごとふるさと発見博物館事業で実施する講座やまち歩き等の教育普及事業との連携・活用を図ります。

(3) アウトリーチ事業

博物館内にとどまらず、展示やワークショップといった収蔵資料を学芸員が学校などに持参し活用した教育普及活動に取り組みます。特に、学校教育については、学芸員が積極的に資料を活用した出前授業を行います。実施にあたっては、学校教育ニーズに対応するよう関係課かいへの聞き取りを行うとともに、市内小中学校の教職員に対して周知を行います。

(4) IT を活用した学びの機会創出と魅力発進の取り組み

IT を活用し、デジタルアーカイブの拡充とコンテンツを活かした学びの機会づくり、魅力を発信する取り組みを進めます。

博物館のホームページの充実、SNS 等をとおした情報発信を積極的に行い、多くの市民・利用者に来館していただけるよう IT を最大限に活用した広報活動を推進します。加えて、デジタルアーカイブを活用した展示会やワークショップ等の教育普及事業を開催し、デジタルアーカイブの学習や企業活動への利用の促進を図ります。

3 スケジュール(進め方)

取り組みの実施期間を茅ヶ崎市実施計画2025の3年間に合わせ、3つの期に分け、期ごとに目標を明確にし、着実な展開を図ります。



【第1期】令和5年度

開館後、施設管理や展示やワークショップなどに取り組み、課題やニーズを洗い出し、他の博物館等の先進事例の調査などを行ったうえで、博物館協議会に諮りながら、次年度以降に実施する取り組みに必要な条件や環境、仕組みなどについて整理・検証し、改善を図った上で次年度以降の実施準備を行います。

【第2期】令和6年度

第1期で検証・検討した内容を事業に反映し、活動に必要な仕組みを構築していきます。事業の実践とととして課題を見出し、修正を加えながら安定的に事業の実施に向けた体制・仕組みづくりを、博物館協議会に諮りながら、進めます。

【第3期】令和7年度

第2期において構築された内容を本格的に実施し、取り組みとして定着を図ります。市民・利用者の活動への参加を広く求め、新しい博物館の取り組みとして認知度を高めるとともに、多くの方々の参加により、教育活動をより充実したものとしていきます。